

様式第1号（添書不要）

質問書

令和6年 月 日

会社名

担当者

連絡先（電話）

（FAX）

（メール）

「観光コンテンツブラッシュアップ支援等業務」に係る企画プロポーザルについて、次の項目を質問します。

質問項目	質問内容

※1 令和6年4月30日（木）17時まで17時00分までに電子メール又はFAXにより提出すること。（FAX 024-525-4087）

※2 書類送付後は、電話（024-525-4024 渡部・松崎宛）で書類到着のご確認をお願いします。

様式第2号（添書不要）

参加表明書

業務名称：観光コンテンツブラッシュアップ支援等業務

標記業務の企画プロポーザルに参加します。

令和6年 月 日

公益財団法人福島県観光物産交流協会理事長 様

(提出者) 住 所 _____

会 社 名 _____

代表者名 _____

◆連絡先

担当者職・氏名 _____

電話番号 _____

FAX番号 _____

メールアドレス _____

- ※1 令和6年5月7日（火）12時までに持参、郵送、電子メールでご提出をお願いします。
（FAX 024-525-4087）
- ※2 書類送付後は、電話（024-525-4024 渡部・松崎宛）で書類到着のご確認をお願いします。

(第3号様式)

暴力団等反社会的勢力でないことの表明・確約に関する同意書

公益財団法人福島県観光物産交流協会 理事長 守岡 文浩 様

- 1 私は、暴力団、暴力団員、暴力団関係企業、その他これらに準ずる者（暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者）（以下これらを「暴力団員等」という。）に該当しないこと及び次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約します。
 - (1) 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしていると認められるとき。
 - (2) 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与していると認められるとき。
 - (3) 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれを不当に利用するなどしていると認められるとき。
 - (4) 役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有していると認められるとき。
 - (5) 下請契約又は資材、原材料の購入契約その他の契約に当たり、その相手方が（1）から（4）までのいずれかに該当することを知りながら、当該者と契約を締結したと認められるとき。
- 2 私は、自らまたは第三者を利用して次の各号に該当する行為を行わないことを確約します。
 - (1) 暴力的な要求行為
 - (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為
 - (3) 取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為
 - (4) 風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて公益財団法人福島県観光物産交流協会（以下「協会」という。）の信用を毀損し、または協会の業務を妨害する行為
- 3 私は、暴力団員等もしくは第1項各号のいずれかに該当し、もしくは前項各号のいずれかに該当する行為をし、または第1項の規定に基づく表明・確約に関して虚偽の申告をしたことが判明し、私との取引を継続することが不適切である場合には、私は協会から請求があり次第、協会に対する一切の債務の期限の利益を失い、直ちに債務を弁償します。
- 4 上記に関して不法行為があった場合は法的措置（民事・刑事）を講じられても構いません。

記入日 令和6年 月 日

住所（又は所在地）
社名及び代表者名又は
個人事業主の氏名

印